



平成26年10月8日

国土交通省中部地方整備局

清水港湾事務所

大きな波を砕き港を守る防波堤の効果を実感 ～台風通過後の御前崎港を市民が見学～

1. 概要：

国土交通省中部地方整備局清水港湾事務所では、地域のご希望を踏まえて担当している清水港や御前崎港など港湾整備の現場や港の様子を見学していただいています。

この度、御前崎市白羽公民館の「ふるさと見て歩き」講座を受講されている9名の皆さんが、当事務所の港湾業務船「ふじ」に乗船して、海から御前崎港を見学しました。

「ふるさと見て歩き」講座は、御前崎港白羽公民館が主催する講座で、市内の施設や旧跡等を巡り地域を再発見する講座になっています。

参加者は、防波堤の外側は台風の影響もあり、波の大きさに驚いていました。また、防波堤で大きな波が砕ける光景や波の穏やかな港内で自動車運搬船に車を積み込む様子など普段間近に見ることができない状況にとっても興奮していました。

2. 見学場所・見学の様子

別紙

3. 日時・場所

平成26年10月7日(火) 9:00～9:40

御前崎港内(船上)

4. 配布先

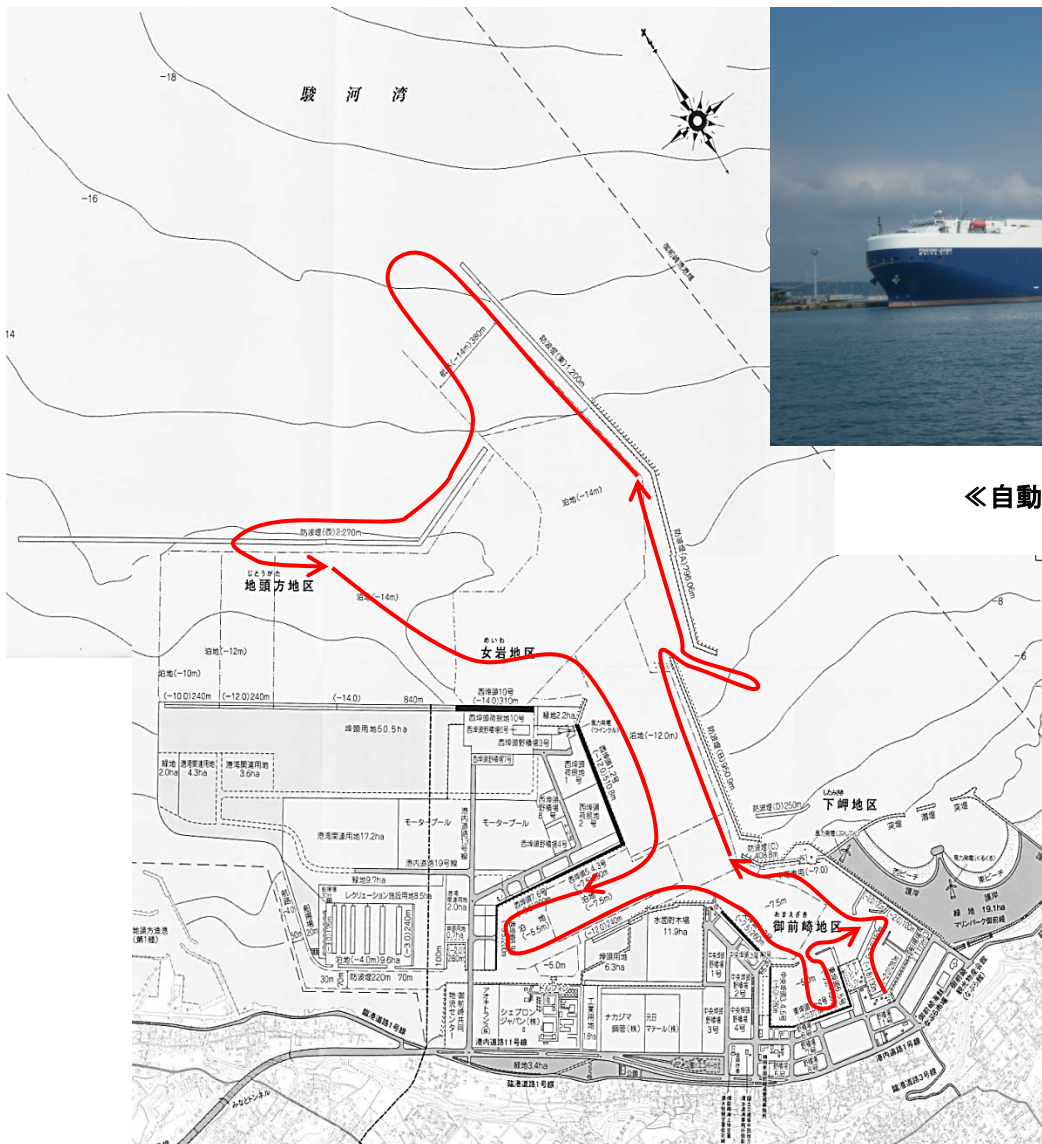
中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、静岡県政記者クラブ、静岡市政記者室、港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス

5. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 御前崎港湾事務所長 若杉

電話：0548-63-4840

別紙



《自動車運搬船》

○見学の様子



《乗船の様子》



《船による港内見学の様子》